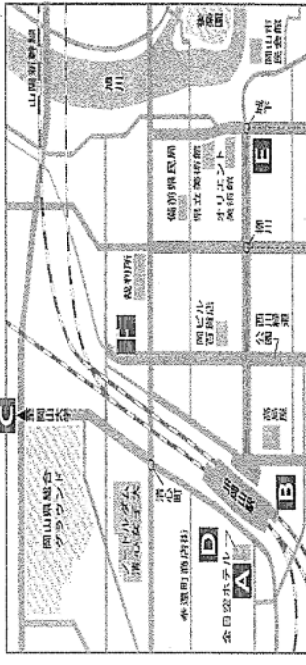


資料提供年月日	平成26年10月31日	
問い合わせ先	課名	E S D 世界会議推進局
	電話	直通 803-1351 内線 3512
担当者	職名 氏名	E S D 推進担当課長 安田 充年 担当課長補佐 板野 直孝

広 報 連 絡

(市長定例記者会見資料)

- 1 件 名 「E S Dに関するユネスコ世界会議」開催。同時にサイドイベント「未来へつなごう！おかやまE S Dふれあい広場」を開催します。
- 2 期 日 平成26年11月4日（木）～17日（月）
- 3 場 所 岡山コンベンションセンター ほか
(岡山市北区駅元町14番1号)
- 4 内 容 「E S Dに関するユネスコ世界会議」として、11月4日（火）から17日（月）までの間、「グローバルRCE会議〔4日（火）～7日（金）〕」「ユネスコスクール世界大会〔6日（木）～8日（土）〕」「オープニングセレモニー〔6日（木）〕」「ユネスコE S Dユース・コンファレンス〔7日（金）〕」「教師教育に関する国際会議〔14日（金）～17日（月）〕」が順次開催されます。
また、この会議開催に併せ、11月7日（金／12：00～17：00）、8日（土／10：00～17：00）の2日間、岡山コンベンションセンター及び岡山駅東口駅前広場（駅前広場は8日のみ開催）を会場としてサイドイベント「未来へつなごう！おかやまE S Dふれあい広場」を開催し、ステージイベントやブース出展を実施して会議開催を盛り上げます。
- 5 備 考 会議概要資料、「未来へつなごう！おかやまE S Dふれあい広場」チラシを参考として添付します。



2014年岡山市で開催される ESDに関するユネスコ世界会議 各種ステークホルダーの主たる会等の概要

会議名	グローバルRCE会議	ユネスコスクール世界大会	ユネスコESD ユース・コンファレンス	教師教育に関する国際会議	オープンニングセレモニー
主催	国連大学 岡山市 岡山ESD推進協議会	ユネスコ 文部科学省	ユネスコ 文部科学省 日本ユネスコ国内委員会 五井平和財団 岡山市	国際教師教育ネットワーク (IIN)	岡山市 ESDに関するユネスコ世界 会議岡山支援実行委員会
会場	岡山コンベンションセンター <Map-A>	ホテルグランヴィア岡山 <Map-B> 岡山大学 <Map-C>	岡山国際交流センター <Map-D>	岡山県総合福祉・ ボランティア・NPO会館 (きらめきプラザ) <Map-F>	岡山シンフォニーホール <Map-E>
開催期間	11月4日(火)～7日(金)	11月6日(木)～8日(土)	11月7日(金)	11月14日(金)～17日(月)	11月6日(木)
参加者	世界100地域を超える 「ESDの地域拠点(RCE)」 の関係者	世界のユネスコスクールの高校生及び 教員と国内ユネスコスクール関係者	世界の18歳から35歳までの ESD実践者	世界の教師教育(教員養成) 機関の関係者等	会議参加者及び関係者
内容	国連大学が、ESDを推進して いく拠点として認定している地 域の関係者(研究者、実践者、 行政関係者等)が集う会議。	○高校生フォーラム 海外31カ国の高校生124名が参加。 (全体約800名) 運営全体を高校生自体が担う。 ○教員フォーラム 海外31カ国の教員34名が参加。 (全体約70名) ○全国大会 教員フォーラムの参加者を含め、国内 のユネスコスクール関係者等が参加。 (全体約800名)	世界から選ばれた18歳から35 歳までのESD実践者が集い、 10年間の活動の振り返りと、 今後の取組について議論し、全 体会合で発表するスタートメン トをとりまとめる。	愛知・名古屋での「ESDに関 するユネスコ世界会議」全体会 合で決定された方向性等を踏ま え、今後の世界の教師教育(教 員養成)機関の実践活動につい て議論する。	11月6日から始まる「ESD ウィーク」を記念し、この時 期に、岡山で開催されている 様々なステークホルダー会議 参加者等を対象として開催。
	海外参加国数	49カ国	31カ国	50カ国	42カ国
規模 (見込み)	参加者数	約310名	約100名	約120名	約1,400名
	うち海外参加者数	約190名	50名	約80名	—
参考資料	(資料2) (資料3) (資料4) (資料5)	(資料2) (資料6)	(資料2) (資料7)	(資料8)	(資料2) (資料9)

ESD に関するユネスコ世界会議ステークホルダー会合 (岡山市) について

会議名称	開催日	参加者	事業概要
ユネスコスクール世界大会	11/5(水)ー7(金)	海外 31 か国から 124 名、日本 9 地域から 36 名の高校生 計 160 名	<ul style="list-style-type: none"> ・高校生が ESD の実践で得た成果を共有し、2015 年以降の ESD 理念の更なる普及とユネスコスクールを通じた連帯の一層の深化において高校生が果たす役割等について宣言を策定する。 ・「宣言」は世界会議でも共有する。 ・フォーラムの運営も高校生が担当する。 ・日本・海外各 1 チームが世界会議に出席する。
教員フォーラム	11/7 (金)	高校生フォーラム引率教員 40 名	<ul style="list-style-type: none"> ・高校生フォーラムの議論も踏まえ、今後の ESD 推進に果たす教員の役割等について議論する。
全国大会	11/8 (土)	国内外のユネスコスクール教員等 約 800 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ESD の推進拠点としてのユネスコスクールにおける ESD の取組を総括し、2015 年以降の活動の更なる発展に向けた方策を議論し、宣言を策定する。 ・「宣言」は世界会議でも共有する。
講演会・交流会	11/7 (金)	ユネスコスクール関係者約 300 名	<ul style="list-style-type: none"> ・安西祐一郎日本ユネスコ国内委員会会長による講演会及び参加者相互の交流会を開催する。
ユネスコ ESD ユース・コンファレンス	11/7 (金)	世界各国の 18~35 歳の ESD 実践者等 52 名	<ul style="list-style-type: none"> ・各人の活動成果を共有した上で、若者の ESD への関与促進に向けた宣言を策定する。 ・「宣言」は世界会議でも共有する ・会議参加者は全員、世界会議に参加する。
持続可能な開発のための教育に関する拠点 (RCE) の会議	11/4(火)ー7(金)	ESD 研究者、国連大学関係者、ユネスコ関係者、NPO/NGO、市民団体等 300 名	<ul style="list-style-type: none"> ・RCE の活動の成果と課題を振り返り、RCE が 2015 年以降も効果的に実施していける ESD の具体的な取組について検討する。

※オープンニングセレモニー： 11/6 (木) 各種ステークホルダー会議全体の開会式。岡山市招待者約 1,400 名が参加。(岡山支援実行委員会、岡山市主催)

※フェアウェルパーティー： 11/7 (金) ユネスコ ESD ユース・コンファレンスと持続可能な開発のための教育に関する拠点 (RCE) の会議の参加者のための送別会。(岡山支援実行委員会主催)

ESD に関するユネスコ世界会議ステークホルダー会合
第 9 回グローバル RCE 会議 (概要)

1. 趣 旨:

RCE の活動の成果と課題を振り返り、「ESD に関するグローバル・アクション・プログラム (GAP)」と結びついた 2015 年以降のアジェンダ策定に向けて、RCE が 2015 年以降も効果的に実施していける ESD の具体的な取組みをについて議論する。メインテーマは「2015 年以降の ESD 推進」。RCE 会議における議論でのインプットや提案は 2014 年 11 月 10-12 日に愛知県名古屋市にて開催される「持続可能な開発のための教育 (ESD) に関する世界会議」で共有される。

2. 日 程:平成 26 年 11 月 4 日 (火) ~7 日 (金)

3. 場 所:岡山コンベンションセンター、岡山全日空ホテル

4. 主 催:国連大学サステナビリティ高等研究所、岡山 ESD 推進協議会、岡山市
共 催:岡山大学、環境省等

5. 参加者:(1) 会議参加者 300 人程度 (国内参加者 100 名、国外参加者 200 名)
ESD 研究者、国連大学 20 名程度、ユネスコ関係者、NPO/NGO、市民
団体、岡山市民等
(2) オブザーバー参加者:100 名 (国内参加者)

6. プログラム (案)

	11/4(火)	11/5(水)	11/6(木)	11/7(金)
			7:15~9:30 フィールド トリップ @後樂園、岡山城	
午前		9:00~10:30 全体会 @OCC 3F コンベンシ ョンホール 10:30~12:30 分科会 @OCC 3F~4F	10:00~12:00 I: RCE アワード II: 政策決定者円卓会 議 @OCC 2F~4F	9:00~12:30 報告、本会議 @OCC 3F コンベンシ ョンホール
昼食		12:30~14:00 昼食 (@OCC1F イベント ホール) 及びランチセ ッション (@OCC2F レセ プションホール)	12:00~13:30 昼食 @OCC1F イベントホー ル	12:30~13:30 昼食 @OCC1F~2F (サイドイ ベント会場等でランチボ ックス)
午後	15:00~ 参加登録・受付 @全日空ホテル 1F	14:00~17:30 全体会 @OCC 3F コンベンシ ョンホール	13:30~15:30 テーマ別分科会 @OCC 3F~4F 15:30~17:00 全体会@OCC 3F コン ベンションホール	13:30~17:00 サイドイベント 岡山市内学校 ESD 活動 発表・展示、市民団体 ESD 活動展示
夕食	18:00~ 国連大学歓迎レセプ ション @全日空ホテル		18:00~ ESD ウィークオープニ ングセレモニー (他会 議と合同)	18:30~20:30 フェアウェルパーティ ー (他会議と合同)

グローバル RCE 会議 フィールドトリップ



開催概要

11月6日

■ 開催概要

事業名称 Field Trip to Korakuen Garden/Okayama Castle
フィールドトリップ

実施会場 岡山後楽園・岡山城天守閣前広場(朝食会場)

スケジュール概略

7 : 4 5	後楽園～散策
8 : 1 5	岡山城へ移動
8 : 3 0	岡山城天守閣前広場 朝食
9 : 3 0	バス乗車・出発

備考

第9回グローバルRCEにおける政策決定者円卓会議における
大森岡山市長のプレゼンテーションについて

1 政策決定者円卓会議 (Policy Maker Round-table) とは

グローバル RCE 会議の分科会的セッションの一つとして開催される関係国と国際機関の制作決定者による会議。

- ユネスコのグローバル・アクション・プログラム (GAP) の持続可能な社会の実現に向けてのひとつに「政策の推進」が掲げられている。RCE が「学び」と「行動」を推進していくために政策立案について情報共有と討議を行う。
- これまで RCE による ESD の推進は、RCE の事務局の多くは大学・研究機関が担っていることもあり、行政の政策と関わりを持つことは少なく、市民の活動・行動に影響することが少なかった。
- 今後の ESD 推進に向けて、国連大学・RCE から行政の政策との連携の必要性が提起され、2012 年第 7 回グローバル RCE 会議 (於：韓国・トンヨン市) から政策決定者円卓会議がセッションとして開催されている。2013 年第 8 回グローバル RCE 会議 (於：ケニア・ナイロビ) でも実施され、今回が 3 回目。

2 大森岡山市長のプレゼンテーション

大森岡山市長は、地方自治体の立場から、スウェーデンのマルメ市とともにプレゼンテーションを行う。(国の視点から報告するのは日本の環境省及びケニアであり、国際的に視点からは UNESCO マハトマ・ガンジー財団が報告する予定)

【市長のプレゼンの内容】

RCE 岡山が 10 年間活動を積み重ねてきた成果とそのエッセンスとしての「ESD 岡山モデル」や岡山市の ESD を発展強化させるための「新岡山 ESD プロジェクト基本構想」の基本的な考え方についてプレゼンを行う予定。

ユネスコスクール世界大会について

〔開催期間：平成26年11月6日（木）～8日（土）〕

1 招致国（予定33か国）の変更について

(1) 招致予定国33か国のうち、インド・バーレーン王国の2か国が不参加となり、合計31か国155名の参加となった。各国の各チームより15歳～18歳のStudent（高校生を想定）4名と教員1名が1チームとなり参加する。運営スタッフとして会議を支える岡山県内のユネスコスクール9校と大阪ASPnetの高校生および大学生スタッフ約600名と合わせて約800名でホテルグランヴィア岡山で実施する。

地域	国名	地域	国名
ヨーロッパ（7）	デンマーク王国	南北アメリカ（6）	ブラジル連邦共和国
	フランス共和国		カナダ
	ドイツ連邦共和国		ハイチ共和国
	ギリシャ共和国		メキシコ合衆国
	ルーマニア		ペルー共和国
	ロシア		ウルグアイ東方共和国
	スペイン		太平洋（2）
中東・アフリカ（9） ⇒8か国に変更	バーレーン王国	ニュージーランド	
	ケニア共和国	中央アジア（1）	カザフスタン共和国
	レバノン共和国	南アジア（3） ⇒2か国に変更	バングラデシュ人民共和国
	南アフリカ共和国		パキスタン・イスラム共和国
	オマーン国		インド
	セネガル共和国	東南アジア（5）	インドネシア共和国
	ガーナ共和国		フィリピン共和国
	チュニジア共和国		大韓民国
ウガンダ共和国	タイ王国		

(2) プログラムは以下のとおり

11月5日（水）	17:00～19:00	オリエンテーション
11月6日（木）	9:00～11:30	プレゼンテーション
	14:00～16:00	ディスカッションA/B
	18:00～20:00	オープニングセレモニーへ参加
11月7日（金）	9:00～11:30	全体ディスカッション
	12:30～14:00	宣言文作成
	14:30～15:00	宣言文採択
	17:00～19:00	交流会

※ 11月4日～5日には、ルーマニア・ウガンダ・メキシコ・フィリピンの4か国が岡山県内の高等学校4校で地域交流会を実施する。

2 教員フォーラムについて

上記「高校生フォーラム」に参加する海外チームの教員31名と国内9チームの教員9名が、学校におけるESDの成果を確認し、2014年以後、ESDを推進するASPnetの果たすべき役割について議論する。

日程：平成26年11月7日（金）15:30～18:30

場所：ホテルグランヴィア岡山

3 全国大会について

(1) 趣旨：「国連ESDの10年」における日本のユネスコスクールのESDへの取組を総括し、2015年以降の活動の更なる発展に向けた方策を議論するとともに、ESD実践者に有益な情報・実践の共有の場を提供する。このため、日本のユネスコスクールの優れた活動事例を収集・整理した優良活動事例集を作成し、大会において配布する。また、我が国におけるESDの更なる普及とユネスコスクールの活動の充実を図るための宣言を採択する。事例集と宣言は、愛知県名古屋市中で開催する「ESDに関するユネスコ世界会議」（11月10日（月）～12日（水））において共有される。

- (2) 日程：平成26年11月8日(土) 9:30~17:30
 (3) 場所：国立大学法人岡山大学 津島キャンパス
 (4) 主催等：主催 文部科学省、日本ユネスコ国内委員会
 共催 国立大学法人岡山大学、岡山市、岡山市教育委員会、岡山県、
 岡山県教育委員会、NPO法人日本持続発展教育推進フォーラム、
 公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター (ACCU)、公益社団法人
 日本ユネスコ協会連盟 (NFUAJ)
 協力 ユネスコ、ユネスコスクール支援大学間ネットワーク (ASPUnivNet)
 (5) プログラム 以下のとおり
 (6) 参加者：日本のユネスコスクール教員、都道府県・市区町村教育委員会、ユネス
 コスクール協力者(企業、NGO/NPO、PTA、大学生、専門家など)、国外ユネスコス
 クール(教員フォーラム参加教員等)、ASPUnivNet、国内外一般参加者等 計600
 ~800名

※ ESD大賞授賞式(文部科学大臣賞受賞校による事例発表)・国内外ユネスコスクールの
 交流実践の事例発表・開会式での開会宣言やESDメッセージソング歌唱などに
 おいて岡山の子どもたちによる発表も予定されている。

<全国大会のプログラム(予定)>

- 9:30~ 9:50 開会式 岡山市小学生による開会宣言
 主催者あいさつ
 共催者挨拶
 ESDメッセージソング
 9:50~10:00 ユネスコスクール全国大会宣言策定に関する説明
 10:00~10:40 ESD大賞授賞式(文部科学大臣賞受賞校による事例発表)
 10:40~11:40 国内外ユネスコスクールの交流実践の事例発表
 11:40~12:00 ESD Riceプロジェクト発表
 13:00~14:30 テーマ別交流研修会(22分科会)
 14:40~16:40 ESD博覧会(ブース展示は11:00頃開始)
 ・学校のESD優良活動事例展示
 ・企業/団体のESD実践事例の紹介
 16:55~17:15 ユネスコスクール全国大会宣言の採択
 17:15~17:30 閉会式

※ 関連イベント

ユネスコスクール全国大会講演会
 講師：安西祐一郎日本ユネスコ国内委員会会長(中央教育審議会会長)
 日程：平成26年11月7日(金)
 講演会 18:00~19:00
 交流会 19:15~20:45
 場所：岡山プラザホテル

ESD に関するユネスコ世界会議ステークホルダー会合
UNESCO ESD ユース・コンファレンス(概要)

1. 趣 旨:

世界各国から ESD を実践または研究する青年 (ユース) が一堂に会し、各々がこれまで培ってきた経験や知識を共有し、2015 年以降の ESD の推進について宣言を取りまとめる。

ユネスコは青年 (ユース) を重要なステークホルダーのひとつとして位置づけており、2014 年以降の ESD の推進において、本会議参加者が各国における ESD の発信拠点となり、また今回作り上げた参加者のネットワークが ESD の世界的な推進拠点のひとつとなることを期待する。

※本会議で取りまとめられた宣言は愛知県名古屋市で開催する「ESD に関するユネスコ世界会議」(11 月 10-12 日)において共有される。

2. 日 程:平成 26 年 11 月 7 日 (金)

3. 場 所:岡山国際交流センター

4. 主 催:ユネスコ、文部科学省、日本ユネスコ国内委員会、五井平和財団、岡山市

5. 参加者:全世界から応募があった約 5,000 人の中から選ばれた、18 歳から 35 歳の ESD 実践者・研究者等 52 名 (うち日本人 3 名)
 ※参加国・地域:世界 5 地域 (アフリカ地域、アラブ地域、アジア大洋州地域、欧州北米地域、南米カリブ地域) より各 10 名。(日本人 3 名以外は全て各国 1 名)
 ※参加者例:大統領府教育政策調査官、NGO 設立・代表者 (多数)、起業家、ジャーナリスト、政策アドバイザー、全国優秀学生被表彰者等。

6. プログラム (案)

11 月 6 日 (木) 14:00-16:30	オリエンテーション
11 月 7 日 (金) 09:30-10:15	開会式 (主催者挨拶:下村博文 文部科学大臣 (予定)、イリナ・ポコバ ユネスコ事務局長) 基調講演 (サリー・アスカー ESD 世界会議・国際運営委員会委員)
10:30-12:30	分科会 (各出席者の経験と課題の共有。8 分科会)
12:30-13:55	ネットワーキング・ランチ、参加者の活動紹介パネル展
13:55-15:00	全体会 (分科会の結果の共有)
15:15-16:30	全体会 (青年の ESD ムーブメントへの貢献について議論)
16:30-17:30	全体会 (宣言取りまとめ。閉会式)

※会議に先立ち、9-10 月に参加者はオンラインディスカッションでブレインストーミングを実施。

※11 月 10 日~12 日:ESD に関する世界会議に 52 名全員が出席。代表 1 名が全体会パネリストとして登壇予定。

(資料8)

教師教育に関する国際会議について

「ESDに関するユネスコ世界会議」の一環として、あいち・名古屋で開催される全体会合(2014年11月10日～11月12日開催)の成果を踏まえて開催されるものです。

会議では、世界各地の教員養成に係わる大学教授等が集い、持続可能な社会の実現に向けた教育システムの構築に関する方向性についてまとめ、「国連ESDの10年」以降における世界の教師教育(教員養成)機関によるESDの実践活動に役立てていくことを目指しています。

○ 日時及び場所

平成26年11月14日～17日、岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館(きらめきプラザ)

○ 会議規模

参加者は約120人程度で、全体会と7～8の分科会で構成。

○ 会議形態

(1) 主催

国際教師教育ネットワーク(International Network of Teacher Education Institutions)(略称:IN)

(2) 共催

ユネスコスクール支援大学間ネットワーク(Interuniversity Network Supporting the UNESCO Associated School Project Network)(ASPUnivNet)、ユネスコ、岡山市

○ 参加者

○INのメンバー

○教員養成に係る大学(教育学部等)の学部長、教授、准教授 等

○ 内容

全体会、地域別グループディスカッション、テーマ別ワークショップ等を通じて、ESDに関するグローバルアクション・プログラムの推進、ESDによる生物多様性の保全や防災、気候変動の防止等の諸課題への貢献、カリキュラム開発、IT技術の活用、教員の能力開発等について話し合われます。

また、岡山地域の小・中・高等学校におけるESD及び、生物多様性、都市計画の取組の視察(フィールド・トリップ)等を行う予定です。

○ その他

INは、2000年、5つのユネスコ地域を代表する28カ国の教員養成機関で組織され、以降、隔年で世界各地において、本世界会議を開催してきており、今回8回目となります。

特に、2009年、ボンで開催されたユネスコ世界会議での成果(ボン宣言)等を踏まえて、現在、教師教育におけるESDの推進に力を注いでおり、2014年については、ユネスコから世界会議のステークホルダー会議の開催地に位置づけられている岡山市で開催されることとなったものです。

ESDに関するユネスコ世界会議 オープニングセレモニー概要

【日 時】 平成26年11月6日(木)18時~21時(17時受付開始)

【会 場】 岡山シンフォニーホール

【参加者】 約1,400名

【プログラム】(案)

	時間	項目	内 容	会場
オープニングセレモニー	17:00	開 場	ウェルカム演奏(岡山フィルハーモニック管弦楽団)	3F ロビー
			ウェルカム演奏(ジュニアオーケストラ)	
	18:00	地元子どもたちによる文化パフォーマンス	M1『今、始まる』 合 唱 : 桃太郎少年合唱団、岡山市ジュニア合唱教室 M2ユネスコ公式ソング『Peace of mind』 ピアノ : ユネスコ平和芸術家 城之内 ミサ氏 合 唱 : 桃太郎少年合唱団、岡山市ジュニア合唱教室	4F 大ホール
	18:15	開会挨拶 来賓挨拶	・岡山市長 兼 支援実行委員会会長 大森 雅夫 ・ユネスコ代表 ・国連大学代表 ・日本政府代表	
	18:47	来賓紹介		
	18:55	基調講演	『人類にとってのESDの重要性』 第8代ユネスコ事務局長 松浦 晃一郎 氏	
	19:15	地元文化パフォーマンス	『元祿花見踊』 演奏:岡山三曲協会	
	19:30	映像	岡山地域及び備讃瀬戸の魅力を伝えるとともに、岡山の代表的なESD活動を魅せ、ESDウィークのオープニングを彩る。	
	19:40	閉会挨拶	・岡山県知事 伊原木 隆太 氏	
休憩	会場移動	休憩、移動		
交流会	20:00	歓迎アトラクション	世界遺産トーチランコンサート抜粋メンバーによる演奏 ピアノ : 城之内 ミサ 氏 篠 笛 : 高桑 英世 氏	3F イベントホール 和風ホール 4F 大ホールホワイエ
	20:10	乾杯	・岡山市議会議長 兼 支援実行委員会副会長 則武 宣弘	5F 大ホールホワイエ
	20:13	歓談		
	21:00	閉会		

10/31まで
事前申込を
受け付けています！

詳しくは
岡山支援実行委員会

岡山支援実行委員会

11月
8日
SAT
第1回 11:30~12:30
第2回 15:00~16:00
※開場は開演30分前からです。

Special Event

豪華ゲスト勢揃いの特別イベント企画

11月
7日
FRI
ギンギン
第1回 12:30~13:00
第2回 16:00~16:30
無料



演劇でもないミュージカルでもない！サーカスでもない！
日本発！日本初！新感覚エンターテインメント！！
(C)Orthikazu Inoue

つるの剛士の

「子どもたちの未来のために」
ーいっしょに考えようESD

会場 岡山コンベンションセンター
3F コンベンションホール

出演 ゲスト/つるの剛士 MC/駒村多恵
その他コメンテーター等

これからもずっと、安心して暮らしていくためには、どうしたらいいんだろ？自分のために、家族のために、未来の子どものために、今できることを考えてみませんか？
俳優のつるの剛士さんと一緒に、クイズ形式で楽しく、ESD(持続可能な開発のための教育)について学んでいきます。

つるの剛士 1975年生まれ。福岡県出身。「ウルトラマンダイナ」のラスカ隊員役を熱演した後、2008年に「羞恥心」を結成しリーダーとして活躍。一躍時の人として人気を博す。積極的に音楽活動でも力を入れ、カパータルバンド「つるの剛士」や、NHK「みんなのうた」にて放送中の「299のうた」など、親子で楽しめる楽曲が好評である。将棋・釣り、楽器、サーフイン、野菜作りなど趣味も幅広く、好きになつたらとことんやらなければ気が済まない性格。一男三女の父親。



MC/駒村多恵

ゲスト/つるの剛士

無料(当日整理券配布)
当日、岡山コンベンションセンター一層外広場にある総合案内所にて開演1時間前より配布いたします！※全席指定

11月
8日
SAT

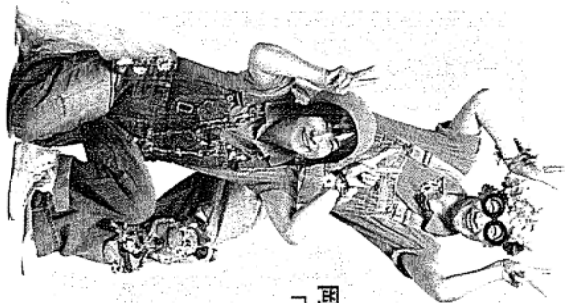
ESD オフィシャルサポーター
白井貴子さんもやってくる!!
無料

11:30~12:00 会場 岡山駅東口駅前広場

岡山市立三門幼稚園の園児の皆さんと一緒に、ESD マッセー・ソング「僕らは大きな世界の一粒の命」を歌います。

振付家の南流石さんも登場しますので、ぜひ皆さんも一緒に歌って踊りましょう。

1981年デビュー、「CHANCE」のヒットをきっかけに女性初の10日間連続ライブを成功させ、女性ポップソングの先駆者の存在に。
2005年「愛・地球博」で「BAOBAB」がテーマソングとなる。横浜市長田小枝歌「大好き倉田小」、全国植樹祭テーマソング「森へ行こう!」、神奈川県湘川村キッズソング「みんなの未来」、静岡県沼津市のうた「浮島のうた」、北九州若戸大橋のうた「赤い橋のうた」、福井県丹南地方「こしの郡」メッセー・ソング「愛の花を咲かせよう」など子供達との歌を多数発表。環境と教育をテーマとした「地球と道ほら」のミニミニライブ講演も多数行っている。



白井貴子さん(写真下) / 南流石さん(写真上)

11月
8日
SAT

岡山×少女隊
第1回 10:30~11:00
第2回 13:00~13:30
無料

会場 岡山コンベンションセンター
1F イベントホール

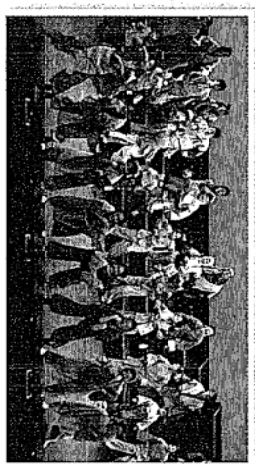


「岡山県ご当地アイドル総カブプロジェクト」として誕生した「岡山 × 少女隊」。そのミッションは、「晴れの国おかやま」をアピールし、ご当地岡山を盛り上げ、様々なコラボレーションによって、「小さなキセキ、大きなキセキ」を起していけること。ゲンキな未来へつなぐ、ゲンキなパフォーマンスをお楽しみにも!!

11月
7日
FRI

うらじやミュージカル
13:30~14:30
無料

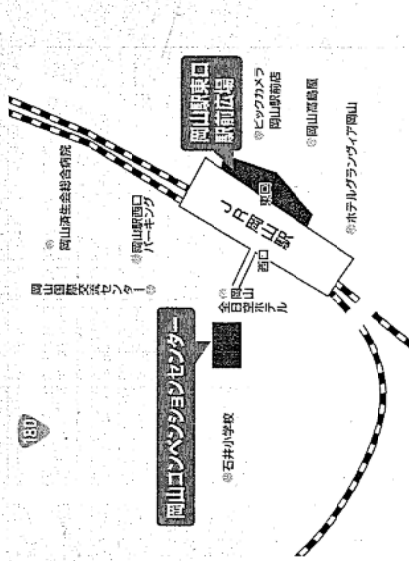
会場 岡山コンベンションセンター
1F イベントホール



テーマは「共に生きる未来」
岡山の夏の風物詩と言えるお祭り「うらじや」。その20周年を記念した舞台、「温羅伝承」をモチーフにした物語を力強い歌や踊りで表現する「うらじやミュージカル」を上演します。「うらじや」の根幹にある「共生と融和」をテーマに、「共に生きる未来」を創りあげていくヒューマンストーリーです。
今年3月に披露された感動のステージが、岡山コンベンションセンターで再現されます。

ESDとは、
これからずっと
誰もが安心して暮らせる社会を目指して、
あらゆる世代の人たちが、
様々な課題を
自分のこととしてとらえ、
みんなで意見を出し合いながら
考え、学び合い、
そして行動していくことです。

会場のご案内

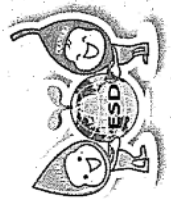


岡山コンベンションセンター

〒700-0024 岡山市北区駅元町14番1号
● JR岡山駅中央改札口より徒歩3分 ● 岡山Cより自動車20分

岡山駅東口駅前広場

● JR岡山駅中央改札口より徒歩1分



「未来へつなごう! おかやま ESDふれあい広場」では、会場内の電力使用に伴う温室効果ガスの排出について、岡山市の国内クレジットを使用してカーボン・オフセットし、地球温暖化防止に貢献しています。

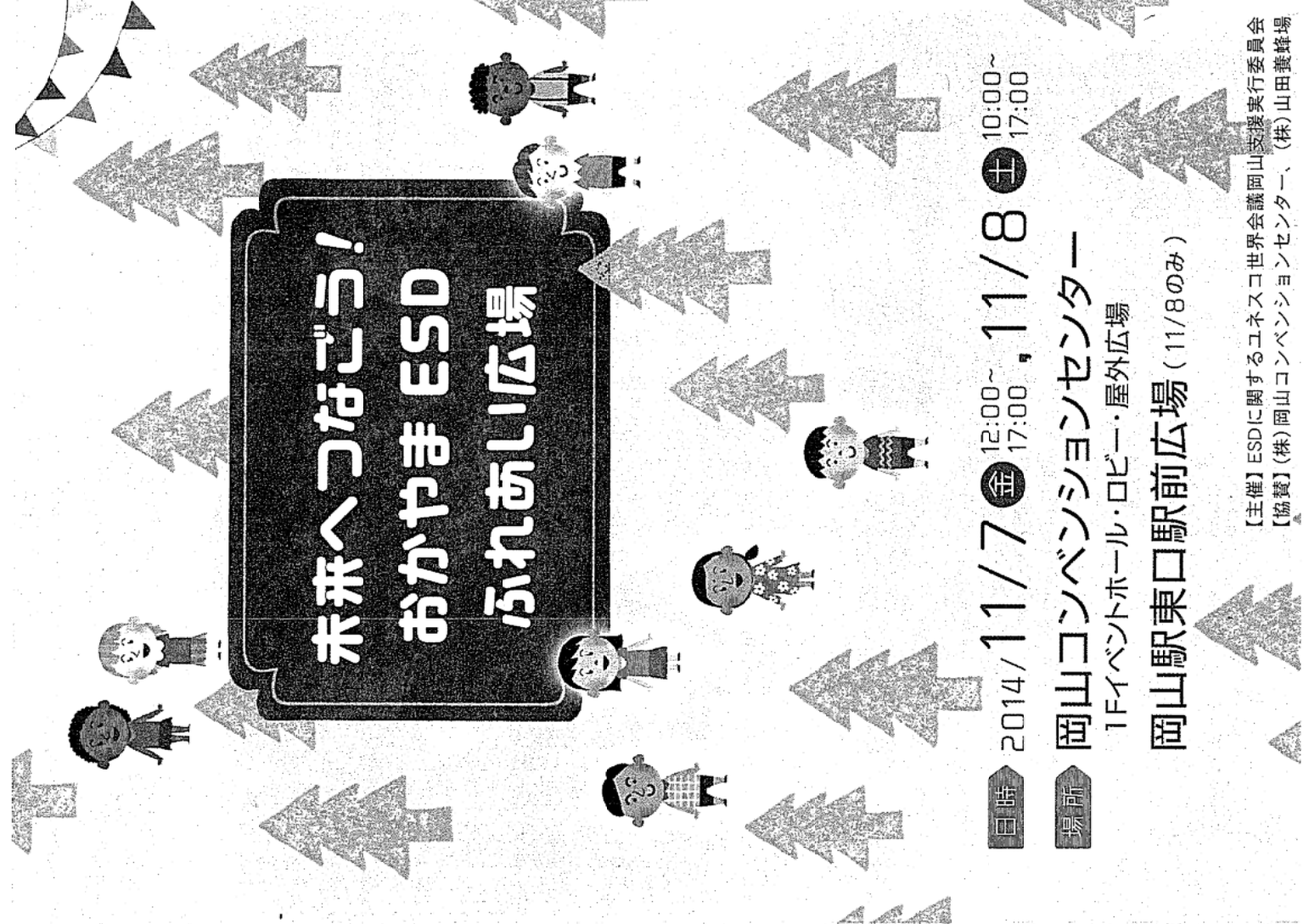
※荒天の場合、イベントを中止させていただくことがあります。

岡山会場

【～10/31まで】ESDに関するユネスコ世界会議(岡山)サイドイベント出展事務局
Tel.080-8230-8531 (月～金曜日 10:00～17:00)

【11/4～11/8】主催者事務局本部
Tel.086-253-2902 (10:00～17:00)

岡山支援実行委員会



**未来へつなごう!
おかやま ESD
ふれあい広場**

日時 2014/11/7 (金) 12:00～17:00, 11/8 (土) 10:00～17:00

場所 岡山コンベンションセンター
1F イベントホール・ロビー・屋外広場
岡山駅東口駅前広場 (11/8のみ)

【主催】ESDに関するユネスコ世界会議岡山支援実行委員会
【協賛】(株)岡山コンベンションセンター、(株)山田養蜂場